



国籍を越えて共同宣教司牧を進めるために

教会委員長 芦沢 信

日本人信徒の減少と高齢化、そして外国籍信徒の比率の高まりを背景に、10年後の小教区のあり方を考えましょう、という活動方針を今年の信徒大会で提案させていただきました。具体的には外国籍信徒の典礼や教会活動への参加拡大と、会話の場の拡大です。

この方針に基づき、外国籍の方との話し合いの場を設けることを決定し、4月30日(日)に最初のミーティングを実施しました。参加者は主任司祭と教会委員会三役(委員長、副委員長2名、事務局長)、外国籍からはフィリピングループ3名、ブラジルグループ3名、ベトナムグループ1名の方々でした。

初めに芦沢神父様より、今後の教会運営には外国籍の方々との協力が不可欠であり、その子どもたちの育成も同時に考えていく必要がある、とのお話がありました。

次に各外国籍グループの現状について報告していただきました。出身国によって年代や滞在年数が異なり、一律に捉えることはできないこと、技能実習生など期間の短い人は日本語習得に関心が薄いこと、日本国内でも賃金の高い所を求め短期間で移動してしまう人も多いこと、小学校では教会のことを教えてくれないので子どもがミサに来て面白くない、など私たちが白ごろ気づかないいろいろな事柄を知ることができました。

またミサについても、日本語は分かっても難しい言葉が理解できないので朗読や説教が難しい、ローマ字のパンフレットがあっても今どこなのか(例、栄光の賛歌)わからない、日本語が早すぎてついていけない、外国では献金バスケットを回すのが一般的で聖堂入口の献金箱はなじみがない人がいる、などの意見がありました。

大規模な教会が多いので、ミサ準備や清掃は専任スタッフがを行い一般信徒がする習慣がない、との話もありました。

改めて私たち日本人が国籍を越えて共に歩いていくには、解決すべきたくさん課題があると実感しました。その中で対策を検討していく事項として次のように整理しました。

1. 子どもについて

- 子どもの集まりを企画し楽しめる場を設ける。

2. ミサについて

- 朗読や平和のあいさつを適替わりで外国語で行う。
- 第1朗読または第2朗読を外国語でおこなう。
- 皆で唱える祈り（例、信仰宣言）をローマ字で読んでも追いつけるようゆっくり唱えるようにする。
- 今、ミサのどの部分なのかが分かるよう、スクリーンにローマ字で写す。

3. 日本人信徒と外国籍信徒との交流の場を設ける。

まだ活動としてはスタートラインに立ったばかりですが、今後もミーティングを重ね少しずつでも交わりを深めていけるよう進めたいと考えています。

世界代表司教会議（シノドス）第16回通常総会 「ともに歩む教会のため—交わり、参加、そして宣教」

世界代表司教会議（シノドス）第16回通常総会は、「ともに歩む教会のため—交わり、参加、そして宣教」をテーマに、2021年から24年にかけて、世界中で行われます。

シノドスのための祈り

Adsumus Sancte Spiritus（聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立っています）

聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立ち、あなたのみ名によって集います。わたしたちのもとに来て、とどまり、一人ひとりの心にお住まいください。わたしたちに進むべき道を教え、どのように歩めばよいか示してください。弱く、罪深いわたしたちが、一致を乱さないよう支えてください。無知によって誤った道に引き込まれず、偏見に惑わされないよう導いてください。あなたのうちに一致を見いだすことができますように。わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、真理と正義の道を迷わずに歩むことができますように。このすべてを、いづどこにおいても働いておられるあなたに願います。

御父と御子の交わりの中で、世々とこしえに。アーメン。（カトリック中央協議会 HP より）





おしらせ



1 コロナ5類 移行に伴う対応について

① ミサ参加制限

- ブロック別制限は廃止し、毎週参加を可能とします。

② 感染予防策

- 3密回避のため、聖堂と講堂の2会場実施を継続します。
- 聖堂は長椅子を3人掛けで使用する。22脚×3人=66人に、2階席を加え75人定員とします。
- 講堂は60脚程度の椅子を準備します。
- 3密回避のため、聖体拝領時の換気は継続をお願いします。
- 検温、名簿記入、受付パーテーションは廃止をします。
- 聖堂と講堂入口に手指消毒用の消毒を設置する。但し、現行の拝領時の消毒は行わないため、気になる方は、ご持参してください。
- 自宅にて検温を お願いいたします。普段より体温が高い、また体調がすぐれないなどの場合は、ミサへの参加自粛をお願いします。
- 教会施設内での飲食及び、台所や冷蔵庫の使用を再開します。
- 但し飲食は、実施責任者が利用者の氏名を把握することを条件とします。
- マスク着用は個人判断ですが、無理のない範囲で着用にご協力をお願いします。

2 帰天のおしらせ

キャーラ 雨宮 久子（あめみや ひさこ）様（北杜市）

5月7日（日）帰天されました。

葬儀ミサ 6月10日（土）13:00～カトリック甲府教会 聖堂

キャーラ 雨宮 久子様の在りし日のお姿を忍び、永遠の安息をお祈りいたしましょう。

3 聖ペトロ使徒座への献金

6月25日(日) 聖ペトロ使徒座への献金(聖ペトロ聖パウロ使徒の祭日または直前の日曜日) 教皇は毎年、世界各地を訪問します。そして、人々の苦しみや悩みを聞き、優しい笑顔で力づけ、数々の援助を与えます。キリストの代理人、教会の最高牧者である教皇は、祈りと具体的な援助を通して全世界の人々にいつも寄り添っているのです。

4 青少年育成委員会

今年は、6月11日キリストの聖体の主日に、初聖体をうけるために子どもさん達が準備をしております。どうぞ、大きな喜びのうちに初聖体の恵みに与ることができるようお祈りでお支えください。

5 地域福祉委員会

勉強会とミサ 「Together We ケアの共同体をつくるために」

①開催日時 2023年7月17日(月・祝) 13:00-15:15

②内容

13:00~13:15 キャンペーン概要について

13:15~14:15 講話「Together We ケアの共同体をつくるために」
(休憩)

14:25~14:55 分かち合い

14:55~15:15 全体会(分かち合い発表、質疑応答)

勉強会終了後 ミサ 16:00頃全体終了

講師 カリタスジャパン秘書 瀬戸高志神父様

申込方法 ご参加を希望される方は、6月30日までに次のいずれかの方法で
お願い致します。

- ・センター掲示板の「申込用紙」にお名前等ご記入下さい
- ・次の者のメールにお願い致します。 地域福祉委員会 木村輝三

e-mail kimura.tema@dream.com

6 墓地管理委員会

信徒共同の墓地清掃について。

猛暑の中での清掃となると思いますので、熱中症には十分気を付けてください。

日時 7月22日(土) 15:30~17:30頃

雨天時 7月29日(土) 15:30~17:30頃

問合せ 木村 090-8031-9608 宮澤 090-1808-9718

墓地駐車場について

都合により墓地駐車場までの坂道が、しばらくの間、通行が出来ない状態です。

車をご利用の方は、甲府市斎場(火葬場)の駐車場の利用をお願いします。

ご不便おかけし申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

- | | | | | |
|----|---------|----------|---------|---------|
| 7 | きずなの会 | お休み | | |
| 8 | 典礼委員会 | 6月17日(土) | 9:00 ~ | センターホール |
| 9 | 地域福祉委員会 | 6月18日(日) | 12:00 ~ | センターホール |
| 10 | 広報委員会 | 6月25日(日) | 11:30 ~ | センター事務所 |

.....

関係団体などからのお知らせ

NPO法人こどもサポートやまなし

(1)学習会

6月の学習会は、11日(日)と25日(日)13時30分より
山梨カトリック福祉センターで行います。

(2)定期総会と記念講演会

①定期総会

2023年6月24日(土)15時30分よりYCC県民文化ホール
会議室で行います。

②記念講演会

2023年6月24日(土)13時15分よりYCC県民文化ホールで行います。

テーマ「危機にある今日の子供たち～私たちにできることは何か～」

講師 山田 勝美先生(山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティー学科 教授)

(3)四季のあそびば(じゃがいも掘り)

2023年6月17日(土)9時教会集合身延の農園で「じゃがいもほり」を行
います。お弁当とお茶を用意します。

※記念講演会及びじゃがいも掘りにご参加を希望される方は、6月10日までに木
村(東ブロック)(090-8031-9608)までご連絡下さい

NPO法人やまなしライフサポート

1. 今年4月までの活動をまとめたニュースレター21号が完成しました。センター
入口のスタンドに入れてありますのでご自由にお取りください。

2.見守りパトロールのボランティア募集

6月18日(日)14:00~16:00

甲府市や周辺の公園や駐車場などを巡回し路上生活者の発見や見守りを行います。

13:50カトリックセンター集合



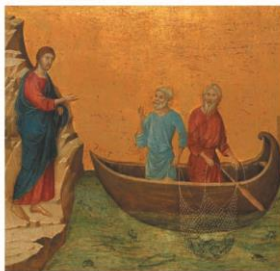
今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



6月 2日(金)	初金ミサ	9:30	ミサ (参加制限なし)
4日(日)	三位一体の主日 (年間第9週)	10:30 14:00	ミサ (参加制限なし) ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
11日(日)	キリストの聖体 (年間第10週)	10:30 15:00	ミサ (参加制限なし) ポルトガルミサ (Português)
18日(日)	年間第11週	10:30 12:30	ミサ (参加制限なし) 韓国語ミサ (한글)
25日(日)	年間第12週	10:30 14:00	ミサ 千葉 俊一神父 (富士吉田教会主任司祭) 司式 英語ミサ (English)
7月 2日(日)	年間第13週	10:30 14:00	ミサ (参加制限なし) ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
7日(金)	初金ミサ	9:30	ミサ (参加制限なし)

第55回横浜教区一粒会大会

私たちのうちから司祭を召し出して下さい
一涙のうちに種まく人は喜びのうちに刈り取る—
日 時：2023年10月9日(月)・祝スポーツの日12:00~15:00
会 場：清泉小学校 鎌倉市雪ノ下3-11-45
プログラム：バブルディスプレイセッション
共同祝式ミサ



聖徒ペドロとアンデレの召命 ドゥッジョディフオンセーニャ作
テンペラ画 1308~1311年 イタリア
担 当：カトリック横浜教区第四地区

横浜教区一粒会大会のおしらせ

◇テーマ「私たちのうちから司祭を召し出して下さい」

一涙のうちに種まく人は喜びのうちに刈り取る—

一粒会は、司祭の召命と成聖のための教区の事業に協力することを目的とします。

◇日時 2023年10月9日(月) スポーツの日
12:00~15:00 (11:00から受け付け開始)

◇会場 清泉小学校 住所 鎌倉市雪ノ下 3-11-45

今回は感染防止対策として、司祭団、準備委員を除く500名の参加者を予定しています。

※山梨地区にて貸切バスを手配する予定です。

参加希望の方は、7月23日までにセンター掲示板の「申込用紙」にお名前等ご記入下さい。

(お問い合わせは一粒会小教区委員 今井・津島まで)